

学習目標				
(1) 身近な社会とのかかわりを通して、課題を見つけ、友達と協力して自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育てる。 (2) 自らの生活の在り方を見直し、よりよい在り方を考え、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てる。 (3) 地域に対する親しみと愛着を深め、自己の生き方を考えることができるようにする。				
単元・題材名	学習内容			
4月	「やさしさ発見！ 早稲田の人と町」 <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習の計画を立てる。 ・早稲田の町の「やさしさ」について話し合う。 ・早稲田の町について、インターネットで調べたりインタビュー活動をしたりすることにより、情報を収集する。 ・早稲田の町を歩いて調べる。（夏休み） ・これまでに調べたことをまとめ、発表する。 ・早稲田の「やさしさ」と感じるものについて、実際に体験していく計画を立てる。 ・社会福祉協議会でされている活動（車いすの介助の仕方）を体験する。 ・早稲田の町を歩いて調べる。 ・これまでの学習を通して実感した早稲田の「やさしさ」についてまとめ、発表する。 ・学習してきた「やさしさ」の中から、さらに調べたいことや、やってみたいことを話し合う。 ・「やさしさ発信プロジェクト（仮）」の計画を立てる。 ・「やさしさ発信プロジェクト（仮）」を行う。 ・早稲田の町の「やさしさ」について学習したことをふり返り、これから自分が実践していきたいことを話し合う。 ・一年間の学習を振り返り、来年度、やってみたいことを話し合う。 			
5月				
6月				
7月・8月				
9月		「やさしさ実感！ 早稲田の人と町」		
10月				
11月				
12月				
1月		「やさしさ発信！ 早稲田の人と町に できること」		
2月				
3月				
評価の観点				
【課題を設定する】 体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ。 【学習の見直しをもつ】 課題解決の方法や手順を考え、学習の計画を立てる。 【調べる】 目的に応じて手段を選び、情報を収集する。 【整理・分析をする】 収集した情報を、整理したり分析したりして思考する。 【まとめる・伝え合う】 気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する。 【ふり返る】 学習を通して、分かったことや考えたことを振り返り、新たな課題を考える。				
評価の方法				
発言内容	活動の様子	ワークシート	制作物	など